

## 議事録

1. 件名：「令和 4 年度 鋼コンクリート製の原子炉本体基礎の復元力特性の検討用の試験体の製作及び事前解析」に係る打ち合わせ(第 8 回)
2. 日時： 令和 5 年 3 月 28 日(火) 16:30～17:00
3. 場所： 原子力規制庁 会議室(Web 会議)
4. 出席者： 原子力規制庁  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門  
日比野総括技術研究調査官、藤原技術研究調査官  
  
東芝エネルギーシステムズ株式会社  
磯子エンジニアリングセンター 原子力システム設計部 マネージャー ほか 3 名  
パワーシステム事業部 パワーシステム品質保証部 担当  
パワーシステム事業部 原子力技術部 シニアエキスパート
5. 要旨：  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、地震に対するフラジリティ評価手法の高度化の検討の一環として、過去に大きな地震を経験した既設プラントの設備の耐震性に係る知見を拡充するための安全研究を令和 3 年度から令和 6 年度にかけて計画し、実施している。  
当部門では、本安全研究の一環として、東芝エネルギーシステムズ株式会社と請負契約を締結し、「令和 4 年度 鋼コンクリート製の原子炉本体基礎の復元力特性の検討用の試験体の製作及び事前解析」事業を実施している。  
今回は、当事業に係る第 8 回打ち合わせを実施した。内容は下記のとおり。  
① 当事業の適合証明書に定める契約の適正な履行の確認のための抜き打ち的手法による検査として、東芝エネルギーシステムズ株式会社から、同社が提出した実施計画書に基づき、品質保証に係る同社の社内規定、当事業の品質保証体制、品質保証活動の記録等の説明を受け、その内容について確認した。
6. その他  
特になし